**第１１回　新庄市消防団操法審査会（兼最上支部大会出場隊選考会）**

**実 施 要 領**

１．目　的　　この操法審査会は、消防業務を円滑に実施するため、消防操法技術の向上と団員の志気高揚を図り、もって有事即応の体制確立に資することを目的とする。

２．主　催　　新庄市・新庄市消防団

３．協　力　　最上広域消防本部

４．日　時　　平成２９年７月8日（土）　１３時　～　１７時

５．会　場　　新庄駅東口駐車場（国道１３号側）雨天決行

６．種　目　　小型ポンプ操法（水出し操法）

　　　　　　　・手びろめによる二重巻ホース1線延長

　　　　　　　（使用ホースは、65mm、長さ20m以上）

７．出場隊　　・出場隊は新庄市消防団各分団より１隊、班、部内編成とする。

　　　　　　　（部内編成にあっては、審査委員会の承認を必要とする。）

・操作員は４名とし、補助員１名とする。（吸管1名）

　　　　　　　・出場隊員の２年連続の出場は認めない。

　　　　　　　・第４分団にあっては、隔年の出場とする。

　　　　　　　・出場隊員の名簿提出は、審査会当日の１週間前までとする。

８．操法要領及び審査基準

　　　　　　　・山形県消防操法実施要領、審査要領並びに訓練礼式の基準による。

９．審査員　　消防長が任命する消防署職員および新庄市消防団団長から任命された分団長をもってあてる。

１０．最上支部操法出場隊の選考基準

・審査会により、最大得点のチームに出場権を与える。

１１．表彰規定

　　　　　　　・最優秀分団・優秀分団の出場隊に授与

　　　　　　　・減点０の団員には個人賞を授与

１２．認定証

・得点が６０％を超えた出場隊の操作員全員に、「認定記章」を授与

する。

１３．出場隊員の服装等

　　　　　１）各番員ゼッケン着用。

　　　　　２）各隊同一服装とする。

　　　　　　　○ヘルメット着用

　　　　　　　○活動服着用

　　　　　　　○ひざ当て（消防ズボンの上に着用）

　　　　　　　○手袋（規制なし）

　　　　　　　○履物

・地下足袋

・運動靴等（スパッツは任意）

１４．その他

　　　　　　持参するもの　分団旗、出場隊班旗（応援、見学は各分団任意とする）

１５．その他審査会に関する事項

　　　　　１）操法展示コースは、Ａコート、Ｂコートとし本部側をＡコートとする。

　　　　　２）ホース測定はなし。自班の責任で対応すること。

　　　　　３）必要に応じ団三役、顧問、委員会（審査委員会）三者で協議する。

　　　　　　（E/G、トラブル等）

１６．評価

　　　　　１）評価については、審査要領に基づき、総合得点・隊員別得点・タイム

の減点（加点）を加算する。

　　　　　２）審査項目１００に対して６０％を超えた操作員を「認定」する。

　　　　　３）出場隊の採点は、総合、各隊員の要領・動作・タイムで判断する。

４）努力と指摘された操作員については、再度出場することを勧め指導する。

　　　　　５）操法指導が必要な場合、操法終了後その場において指導する。

　　　　　６）採点表は、結果発表の形で、各分団に配布閲覧。

１７．タイム

　　　　　所要の基準タイムを４５秒とする。基準タイムを超過した場合は、１秒に

つき１点を減点とし、基準タイム以内は１秒１点を加算する。

１８．審査表（審査要領に準拠）

　　　　　・審査要領にある審査表を採用する。

・審査表については、各分団のファイルを作成し保存するものとし、各自の成績は所属の分団に限り自由に閲覧できるものとする。